

出張報告書

令和6年3月5日

会派名 研政会
会長 立崎 聡一 様

出張者氏名 立崎 聡一

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間		令和6年3月2日(土) ～ 令和6年3月3日(日)[2日間]					
出張概要	①	月日	3月3日	市町村名	札幌市	会場	ザ・ロイヤルパークホテル札幌
		目的	台南観光物産とグルメ交流会 参加				
		テーマ	網走日台親善協会における台湾との関係についての調査・研究				
	②	月日	3月3日	市町村名	札幌市	会場	北海道難病センター
		目的	「いのち」と「笑顔」発表会参加				
		テーマ	障がいをもった方の自立・社会と関わりについて				
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

・ 2023年度「いのち」と「笑顔」発表会
(小児慢性特定疾病児童等自立支援事業)

研政会 立崎 聡一

日時 令和6年3月3日(日曜日) 13:00～
場所 北海道難病センター 3階 大会議室
札幌市中央区南4条西10丁目1010-1
☎ 011-512-3233



所見

今回は網走市出身の梅津さんが発表者でした。梅津さんのお父さんは僕の地域の先輩です。色々なところでお世話になってます。
と言うこともあり是非一度 聞いてみたかったものでした。表皮水疱症と向き合いながら現在の司会業を熟しています。本人は勿論
家族も大変ご苦労されたと思います。今は諦めかけていたご結婚もされ大好きな演劇活動

にも集中しているそうです。

自分から難病のことを周りに伝え理解と協力を得て現在に至る姿には大変頭が下がります。夢を叶えるために自分も可能性を信じ続けることにします。

・ 台南観光物産とグルメ交流会

日時 令和6年3月3日（日曜日） 11:00～

場所 ザ ロイヤルパークホテル 札幌

札幌市中央区大通西1-12

会場 1階 HOKKAIDO CUISINE KAMUY

内容 台南市は建城400年を迎えました。台南は・観光・グルメ・半導体チップ産業で世界的に有名である。今回は2021年 中国からパイナップルの禁輸措置を受けた際 道内の日台親善協会が中心になり大量輸入したことへのお礼と教育、文化、経済等の多方面での交流を推進したい想いのPR活動として来札、開催された。



所見 台南市長 黄 偉哲 氏を含む団体で台南市の教育、文化、経済等のPRを東京に先駆けて北海道で実施されたことは北海道との繋がりを今後より一層充実させて行こうという気持ちの表われだと考える。私たちが今後このような機会に恵まれた際には北海道網走の教育、文化、経済等を交流しお互いウィンウィン関係性を築けるよう努力していきたい。

出張報告書

令和6年3月29日

会派名 研政会

会長 立崎 聡一 様

出張者氏名 立崎聡一・井戸達也・古田純也

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和6年3月25日(月)～令和6年3月27日(水)〔3日間〕						
出張概要	①	月日	3月26日	市町村名	宿毛市	会場	宿毛中央支所
		目的	スタートアグリカルチャーすくもの取り組みと意見交換				
		テーマ	担い手の育成と地域の活性化について				
	②	月日	3月26日	市町村名	黒潮町	会場	黒潮町役場ほか
		目的	黒潮町の災害対策についての意見交換				
		テーマ	防災意識の向上について				
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

視察報告書

研政会

・井戸達也・古田純也・立崎聡一

期日 令和6年3月26日

場所 高知県宿毛市 ・スタートアグリカルチャーすくも

内容 一般社団法人 スタートアグリカルチャーすくもの概要、政策目標は別紙
社会的な人口減少を受けて高知県西部地区の宿毛市においても御市の基幹産業である一次産業も深刻な担い手不足の状況。特に農業分野においては深刻で地域おこし協力隊やUIターン等の制度も利用して移住定住の促進を促そうとしているところである。地域おこし協力隊は、林業分野の実績が多く現在まで6件の利用がありました。農業分野は、現在も募集活動はしているものの思った成果はあげられていない。現在1名の方が地域おこし協力隊を経てスタートアグリカルチャーすくもの職員として活躍中である。
一般社団法人 スタートアグリカルチャーすくもでは収益性・安定性から施設園芸のイチゴ栽培を実践し 担い手の育成・確保また高品質な農産物の安定生産を推進し移住定住に繋げるための政策を展開している。
また、スタートアグリカルチャーすくもは 宿毛市農業公社でありイチゴ栽培を専門に実践しているが近隣市町村には他の施設園芸を専門に指導する施設もある。高知県全体でUIターンに関わる数多くの事業に取り組み、高知県の移住、定住に取り組んでいる。このことは高知竜馬空港の座席カバーにもあらわされていた。移住定住も地域の広い範囲で取り組んでゆかなければならない事業である。



視察報告書

研政会

・井戸達也・古田純也・立崎聡一

期日 令和6年3月26日

場所 高知県黒潮町 黒潮町役場

内容 防災事業全般について

座学では高台地区に移転した庁舎で防災事業のハード面、ソフト面のお話を受けてきました。南海トラフ地震における津波の高さが34メートルと全国1の高波予想がでされ、行政はもちろんそれぞれの関係機関、地域が自助、共助、公助の意識を高く持ち続けるか、その部分を色々な角度から検証し、地方自治体としてどれだけ住民と意識付けできるのかを問題意識、定義して各種事業にハード面、ソフト面両面で取り組んでいた。

ハード面では、高知県という土地条件から6つの津波避難タワーが平成28年度待つまでに建設。そのうちあかつき館と佐賀地区防災避難タワーを見学。

あかつき館は、世界津波の日 高校生サミット（平成28年11月25-26日開催）の会場、図書館の地上部に避難タワーを設置。佐賀地区津波避難タワーは、黒潮町最大の津波避難タワーで当時6億円で建造されたものである。

ソフト面では、多少のことではブレない「考え方（思想）」。基本理念は「避難放棄者」を出さない。全町民が共有することばを決める。そして、最大震度7、最大津波高34mの町で犠牲者ゼロをめざす。そための対策・取り組み。そして黒潮町におけるこれからの防災の取り組みについて、「行政の主体性から住民の主体性」という大きな目標お聞きしました。この町に住まう「お作法」を見て感じ取りました。当市でも考えさせられる、実践しなければならないことだろう。



出張報告書

令和6年3月29日

会派名 研政会
会長 立崎 聡一 様

出張者氏名 古田 純也

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間		令和5年6月～令和6年3月 研修(受講)回数 全10回					
出張概要	①	月日	R5.6~R6.3	市町村名		会場	自宅ほか
		目的	民間・行政・政治 各分野で役立つ実践力を学ぶ				
		テーマ	「まちづくりに本気で取り組むオンラインスクール」				
	②	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

政策起業塾 受講講義

6月11日(日) 講師：佐々木康行氏

『ふるさと納税で地域インパクトを』 講師：元北海道白糠職員 佐々木康行氏

7月23日(日) 講師：中石一弘氏

『未来志向のゴミ処理政策』

8月 6日(日) 講師：中田 宏氏

『国会論戦の最前線から』

8月13日(日) 講師：和田義明氏

『岸田政権の少子化対策』

9月17日(日) 講師：近藤憲治氏

『どうする？どうする？ライドシェア』

10月1日(日) 講師：石丸伸二氏

『安芸高田市を地方政治・変革の起点に』

10月9日(日) 講師：袁 文英氏

『楽しい観光政策で地域を元気に』

11月12日(日) 講師：木村真奈美氏

『外国人技能実習生制度の現状と今後の展望』

12月4日(日) 講師：若新雄純氏

『感情的で創造的なゆるいまちづくり』

12月17日(日) 講師：菅原竜介氏

『デザインで選挙は変わる』

1月7日(日) 講師：吉田寛氏

『税の使い方、きちんと見えていますか？』

1月22日(日) 講師：辻弘之氏

『生きることを支え合う自殺対策条例の制定と現在』

2月4日(日) 講師：壁谷知宏氏

『生成 AI の活用はじめ名古屋鉄道グループが挑む DX』

2月12日(日) 講師：大西正泰氏

『まちづくりの まちって なあに?』

3月10日(日) 講師：朝妻久実氏

『応援をまちとひとの力に』

3月12日(日) 講師：西山崇子氏

『たった1分で相手をやる気にする!』

所見

まちづくりを本気で取り組む方々、政治家、公務員、民間業者が色々なテーマで講演いただき、政策を実現できるための力を学べるオンライン講演でした。特に、政策に対する知識・思考力・実践力をこのオンラインスクールで養えました。また、講演をきっかけに、講師の方との繋がりも築けたので、今後網走市のまちづくりの取り組みにご尽力を頂けるように呼びかけたいと思います。